

平成18年度第4四半期「景気動向調査」結果報告

製造業の回復傾向やや鈍化

業界景気予測は改善も非製造業の回復感弱し

調査概況： 自社業界に対して厳しい見方が続いていた非製造業において大幅な改善が見られたが全体としては自社業界だけに留まらず経済全体の景気予測においてもこれまでの回復基調から現状維持・鈍化していくとの見方が強く、特に製造業では自社業界に対する見方が厳しく評価された。

売上(出荷)高の対三ヶ月前比の項目では季節的要因が考えられるものの両業種ともにDI値が低落した。対前年比では非製造業で若干回復したものの製造業ではDI値がマイナス値に転じている。回復を見せた非製造業もDI値は低位で推移しており、上昇感はあまり感じられない。

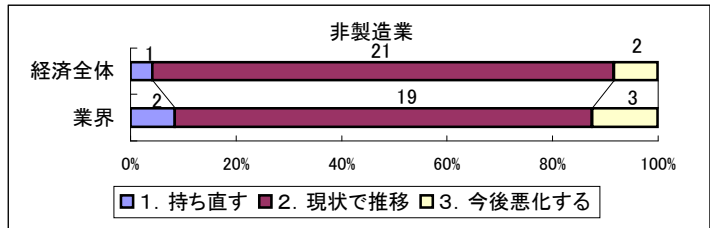
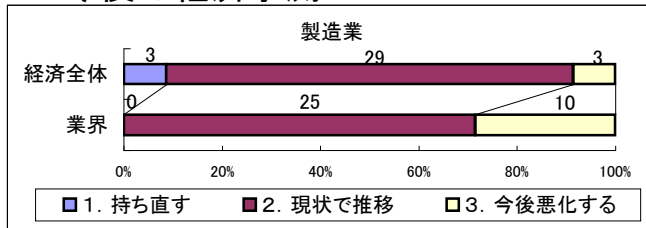
景況感は売上(出荷)高と同様な結果を示した。

今期調査では製造業においてはこれまでの景気回復傾向は鈍化し、落ち着きを見せた。

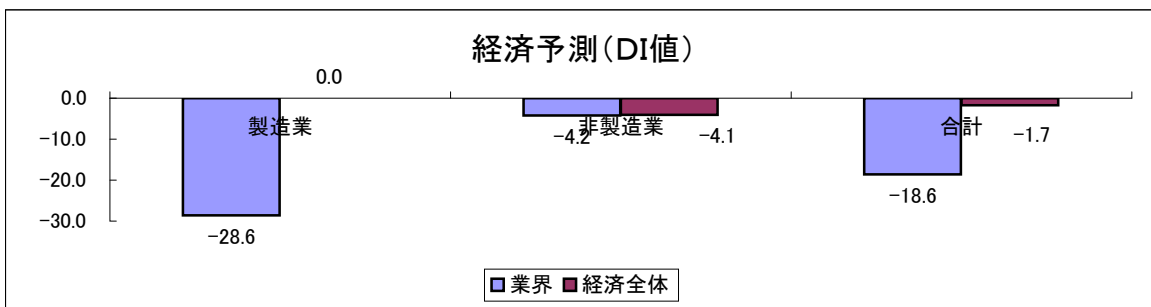
一方、非製造業では業界の今後の景気予測で大幅な改善が見られた他、対前年比の項目でも若干の回復が見られたが売上(出荷)高・景況感のいずれの項目においてもDI値が低位で推移しており、回復傾向を示すには至らなかった。

また、原油高騰の項目においては前期調査で経営に対しての影響力は落ち着きを見せていたが、今期調査の製造業では、経営に対しての影響力を懸念する回答が若干増しているという結果が得られた。

1. 今後の経済予測



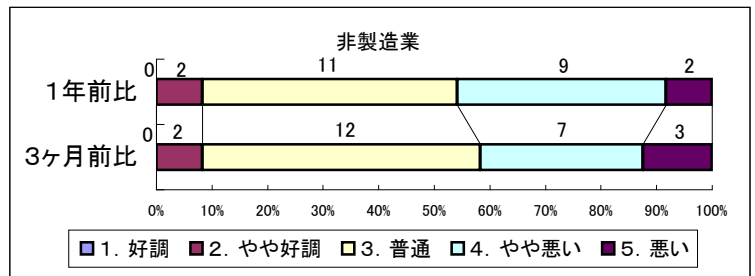
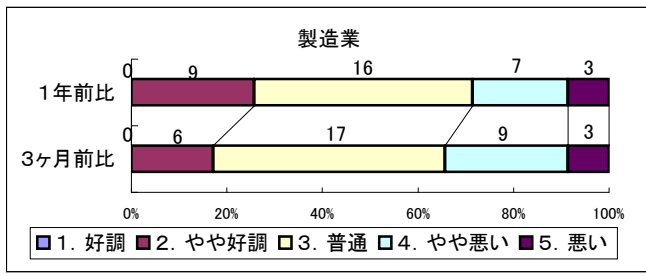
DI値	業界	経済全体	業界(前回)	経済(前回)
製造業	-28.6	0.0	-6.7	16.6
非製造業	-4.2	-4.1	-24.0	4.0
合計	-18.6	-1.7	-14.5	10.9



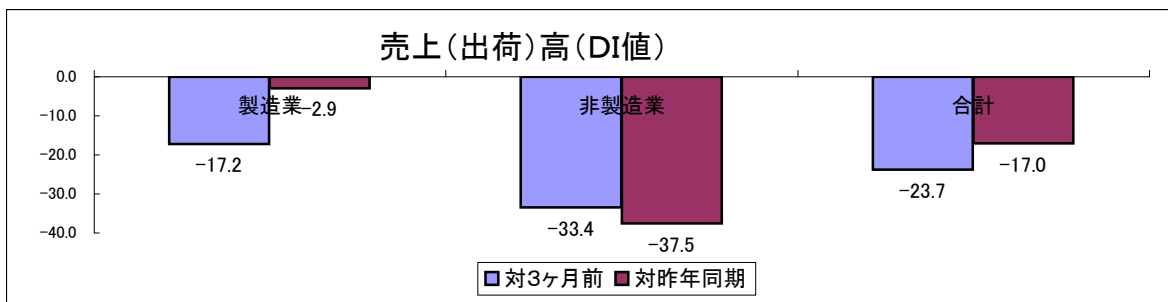
業界の景気予測では、平成17年11月期調査以降、DI値はマイナス10ポイント前後で推移して落ち着きが見られていたが今期調査では21.9ポイントダウンした。逆に非製造業では1年ぶりにマイナスDI値が1桁台に戻るとともに調査開始(平成16年2月)調査以来マイナス値であるものの最も良い値となった。

経済全体の景気予測において製造業では業界の景気予測と同様に平成17年11月期調査以降、プラスDI値を推移し回復基調を見せていたが今期調査では平均値(0.0)に戻った。非製造業でも大きな落ち込みではないもののDI値がマイナス値に転じた。

2. 売上(出荷)高について



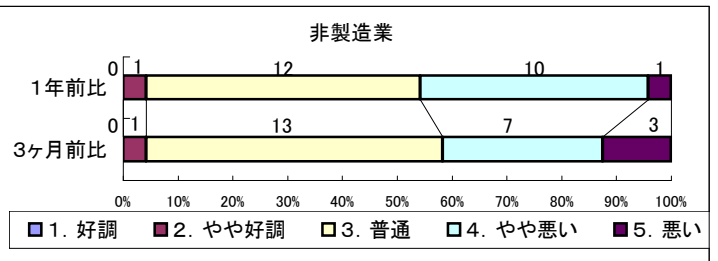
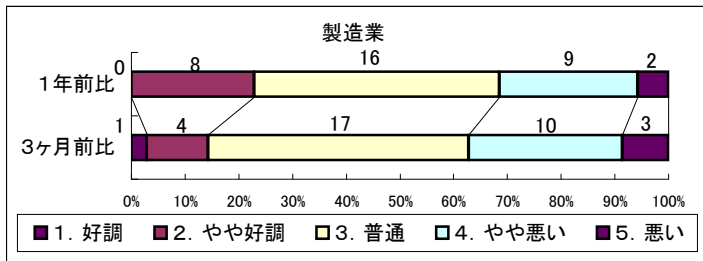
DI値	対3ヶ月前	対昨年同期	対3ヶ月前 (前回)	対昨年同期 (前回)
製造業	-17.2	-2.9	-6.6	6.7
非製造業	-33.4	-37.5	-28.0	-40.0
合計	-23.7	-17.0	-16.5	-14.5



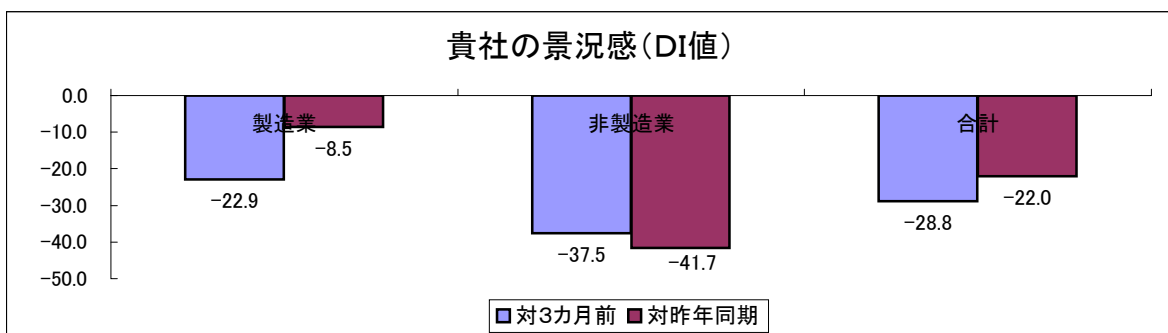
対三ヶ月前比において製造業は季節的要因が若干影響していると思われるがマイナス10.6ポイントダウン。本項目において景気の底上げ傾向が見られていたが前年同期調査(-10.2)と比較しても若干改善するに留まった。非製造業では5.4ポイントダウンし悪化傾向が続く結果となった。

対前年比において製造業では前期調査の水準を維持できずマイナス値に転じたものの大きな落ち込みは見られなかった。一方、非製造業では前期で大幅に落ち込んだマイナスDI値を若干回復させるに留まった。

3. 貴社の景況感について



DI値	対3カ月前	対昨年同期	対3ヶ月前 (前回)	対昨年同期 (前回)
製造業	-22.9	-8.5	-3.4	6.6
非製造業	-37.5	-41.7	-32.0	-44.0
合計	-28.8	-22.0	-16.5	-16.4

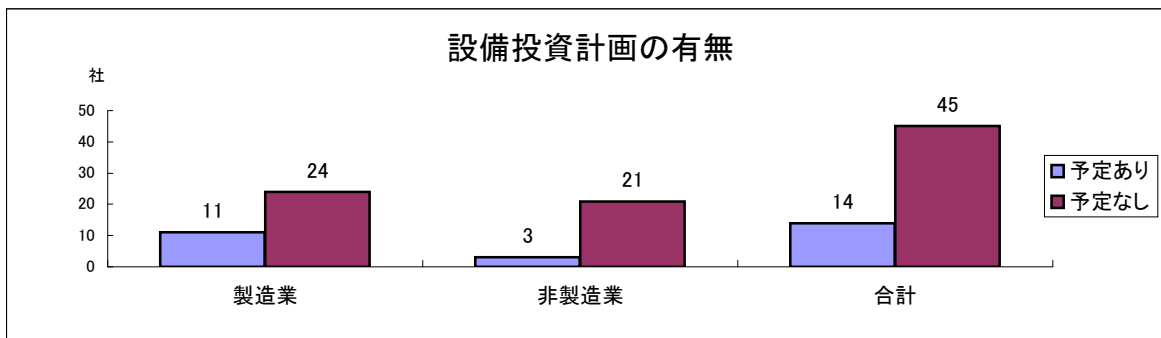


対三ヶ月前比において製造業では平成18年8月期調査から景気の底上げが窺えたが今期調査ではその基調を維持してことができずマイナス値が19.5ポイント低落した。非製造業も前期調査より5.5ポイントダウンと低位水準を脱しきれていない。

対前年比では前期調査で初めて本項目においてプラスDI値を記録した製造業では15.1ポイントダウンし、再びマイナス値に転じた。しかし、過去の同時期調査と比較すると良好な数字を記録しているので次期調査でどこまで回復できるか注目される。非製造業は2.3ポイントDI値を回復させたが依然として対三ヶ月前比同様、低位でDI値が推移しており次期調査以降の大幅な回復に期待される。

4. 設備投資計画について

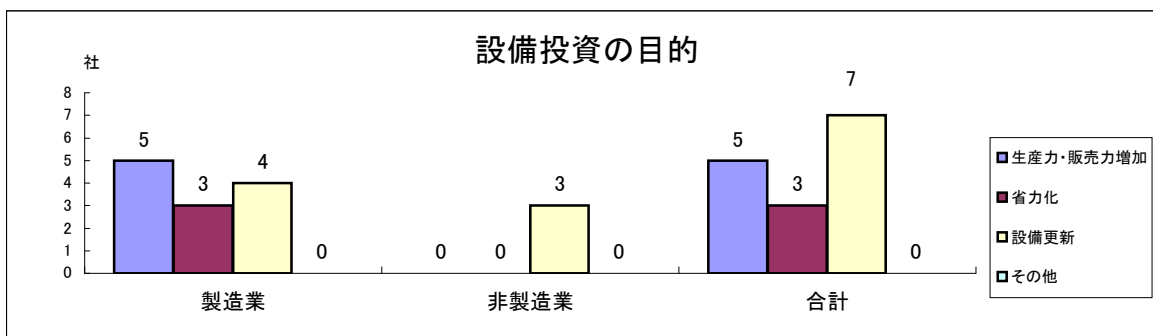
	予定あり	予定なし	無回答	合計
製造業	11 [31.4%]	24 [68.6%]	0 [0.0%]	35 [100.0%]
非製造業	3 [12.5%]	21 [87.5%]	0 [0.0%]	24 [100.0%]
合計	14 [23.7%]	45 [76.3%]	0 [0.0%]	59 [100.0%]



製造業では約31%、非製造業では約13%が設備投資を計画している。製造業はほぼ前期調査と同水準であるが非製造業ではほぼ半数が設備投資を差し控えられた。

5. 設備投資目的について

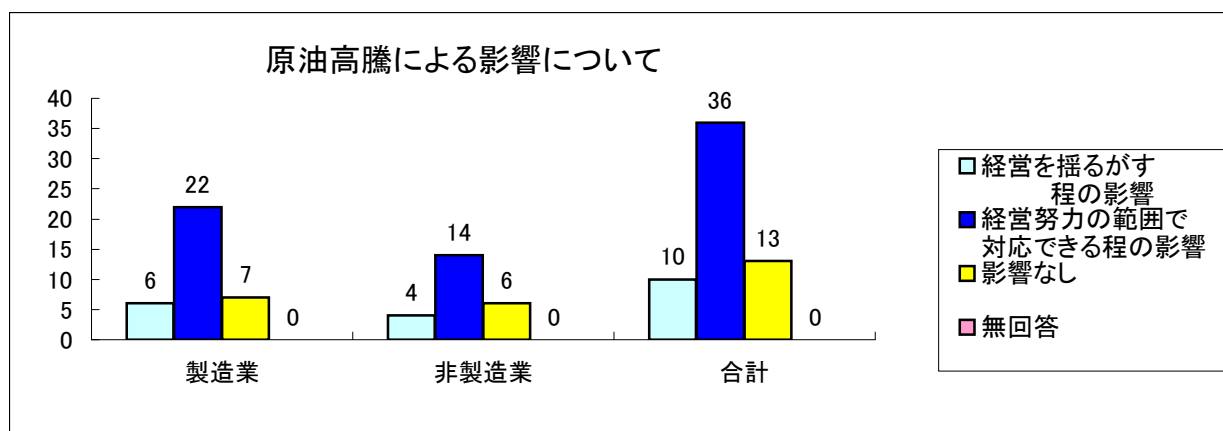
	生産力・販売力増加	省力化	設備更新	その他	合計
製造業	5	3	4	0	12
非製造業	0	0	3	0	3
合計	5	3	7	0	15



製造業では「生産力・販売力増加」が最も多く、次いで「設備更新」、「省力化」と投資目的が多岐にわたっている。非製造業の設備投資目的は「設備更新」のみであった。

6. 原油高騰による影響について

	経営を揺るがす程の影響	経営努力の範囲で対応できる程の影響	影響なし	無回答	合計
製造業	6 [17.1%]	22 [62.9%]	7 [20.0%]	0 [0.0%]	35 [100.0%]
非製造業	4 [16.7%]	14 [58.3%]	6 [25.0%]	0 [0.0%]	24 [100.0%]
合計	10 [16.9%]	36 [61.0%]	13 [22.0%]	0 [0.0%]	59 [100.0%]



両業種ともに「経営努力の範囲で対応できる程の影響」の回答が最も多く、前期調査で「影響なし」との回答が大幅に増え原油高騰による影響が落ち着きを見せた流れを非製造業では継続したものの、製造業では若干「経営を揺るがす程の影響」との回答が増えた。

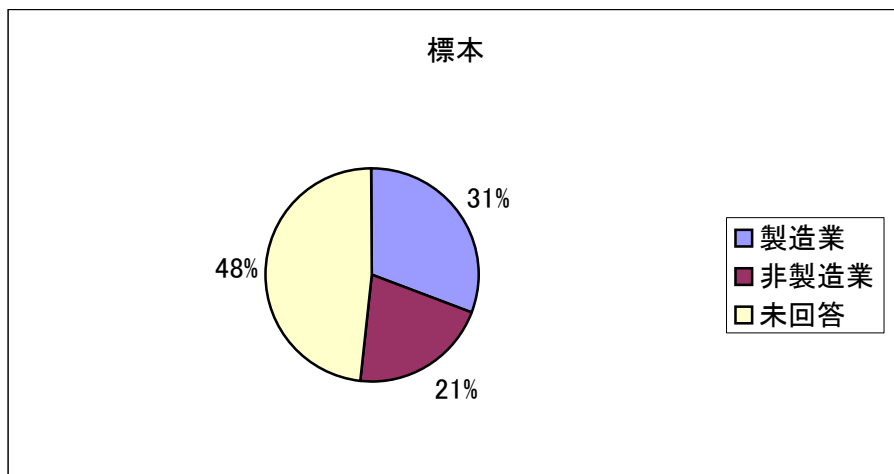
A. 調査概要

1. 調査目的 四半期ごとに景気動向調査を実施し、管内景況を恒常的に把握する。
調査を実施し恒常的に管内景況を把握する。
2. 調査期間 平成19年2月1日～8日
3. 調査方法 FAXにより依頼、回答
4. 調査対象 当所部会役員131社中、大企業を除く中小企業114社

※DI値＝「好調＋やや好調」(持ち直す)の回答割合から「悪い＋やや悪い」(悪化する)の回答割合を差し引いたもの。数値が高いほど景況感が良く、低いほど悪い。
プラス100が最高値、0が平均、マイナス100が最低値を示す。

5. 標本数

	調査対象	回答		調査対象	回答	回答率
一般工業	17	10	製造業	67	35	30.7%
建設業	17	6	非製造業	47	24	21.1%
醤油工業	4	3	未回答		55	48.2%
食品工業	10	7	合計	114	114	100.0%
皮革工業	19	9				
公益業	11	9				
サービス業	9	3				
商業	27	12				
合計	114	59				



B. 集計表

1) 今後の景気動向予測

項目	業界					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 持ち直す	0	0.0%	2	8.3%	2	3.4%
2. 現状で推移	25	71.4%	19	79.2%	44	74.6%
3. 今後悪化する	10	28.6%	3	12.5%	13	22.0%
合計	35	100.0%	24	100.0%	59	100.0%

DI値	-28.6	-4.2	-18.6
DI値(前回-11月)	-6.7	-24.0	-14.5
	-21.9	19.8	-4.1

項目	経済全体					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 持ち直す	3	8.6%	1	4.2%	4	6.8%
2. 現状で推移	29	82.9%	21	87.5%	50	84.7%
3. 今後悪化する	3	8.6%	2	8.3%	5	8.5%
合計	35	100.0%	24	100.0%	59	100.0%

DI値	0.0	-4.1	-1.7
DI値(前回-11月)	16.6	4.0	10.9
	-16.6	-8.1	-12.6

2) 売上(出荷)額について

項目	3ヶ月前比					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 好調	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. やや好調	6	17.1%	2	8.3%	8	13.6%
3. 普通	17	48.6%	12	50.0%	29	49.2%
4. やや悪い	9	25.7%	7	29.2%	16	27.1%
5. 悪い	3	8.6%	3	12.5%	6	10.2%
合計	35	100.0%	24	100.0%	59	100.0%

DI値	-17.2	-33.4	-23.7
DI値(前回-11月)	-6.6	-28.0	-16.5
	-10.6	-5.4	-7.2

項目	1年前比					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 好調	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. やや好調	9	25.7%	2	8.3%	11	18.6%
3. 普通	16	45.7%	11	45.8%	27	45.8%
4. やや悪い	7	20.0%	9	37.5%	16	27.1%
5. 悪い	3	8.6%	2	8.3%	5	8.5%
合計	35	100.0%	24	100.0%	59	100.0%

DI値	-2.9	-37.5	-17.0
DI値(前回-11月)	6.7	-40.0	-14.5
	-9.6	2.5	-2.5

3) 景況感について

項目	3ヶ月前比					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 好調	1	2.9%	0	0.0%	1	1.7%
2. やや好調	4	11.4%	1	4.2%	5	8.5%
3. 普通	17	48.6%	13	54.2%	30	50.8%
4. やや悪い	10	28.6%	7	29.2%	17	28.8%
5. 悪い	3	8.6%	3	12.5%	6	10.2%
合計	35	100.0%	24	100.0%	59	100.0%

DI値	-22.9	-37.5	-28.8
DI値(前回-11月)	-3.4	-32.0	-16.5
	-19.5	-5.5	-12.3

項目	1年前比					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 好調	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. やや好調	8	22.9%	1	4.2%	9	15.3%
3. 普通	16	45.7%	12	50.0%	28	47.5%
4. やや悪い	9	25.7%	10	41.7%	19	32.2%
5. 悪い	2	5.7%	1	4.2%	3	5.1%
合計	35	100.0%	24	100.0%	59	100.0%

DI値	-8.5	-41.7	-22.0
DI値(前回-11月)	6.6	-44.0	-16.4
	-15.1	2.3	-5.6

4) 設備投資計画について

業種別	製造業		非製造業		合計	
1. 予定あり	11	100.0%	3	100.0%	14	100.0%
合計	11	100.0%	3	100.0%	14	23.7%

5) 設備投資目的について

業種別	製造業		非製造業		合計	
1. 生産力・販売力増加	5	41.7%	0	0.0%	5	33.3%
2. 省力化	3	25.0%	0	0.0%	3	20.0%
3. 設備更新	4	33.3%	3	100.0%	7	46.7%
4. その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	12	100.0%	3	100.0%	15	100.0%